

京都教区時報

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
京都教区時報編集室
TEL 075-211-3468
FAX 075-211-4345

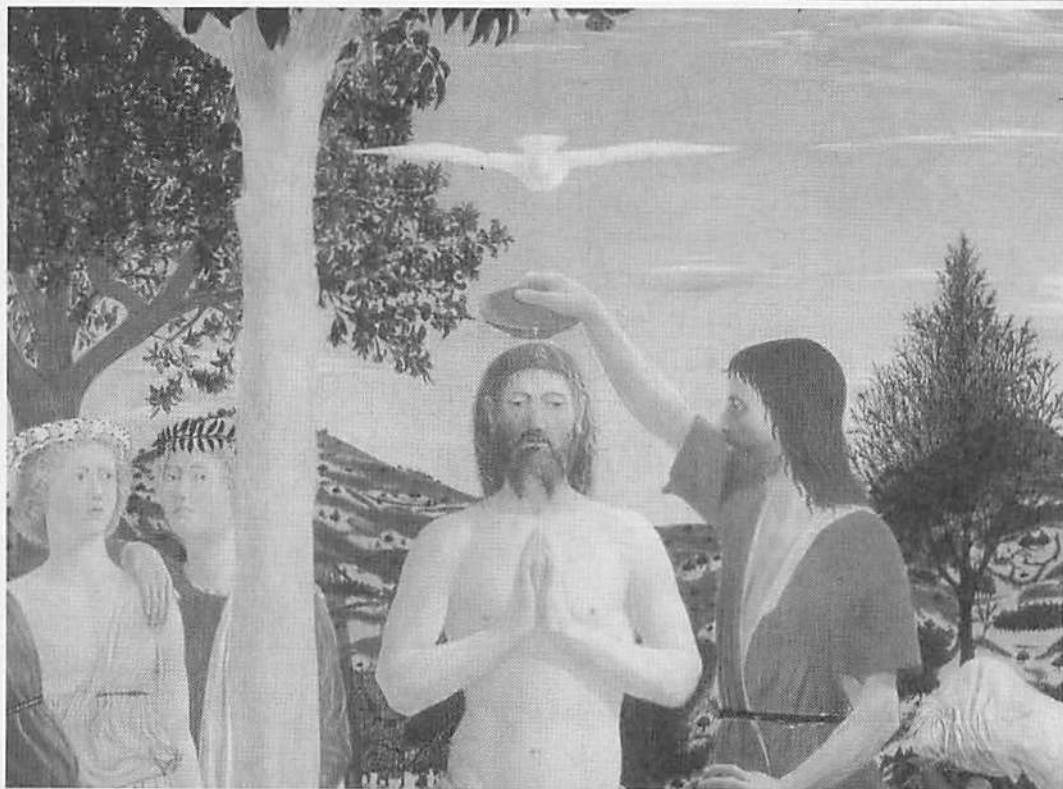
Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

2～4頁 京都司教区現勢報告

8頁 ブロック司祭配置一覧

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶺崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。

TEL・FAX 0794-31-8601



聖霊に聞き従う

新しい福音宣教の心構えのその
③に、司教は聖霊に聞き従う(パウロ6世『福音宣教』75)をあげている。

聖霊は、福音を宣べさせ、神の言葉を受け入れさせる。私たちは心の中で働く聖霊に聞き従う。聖霊の声に聞き従うことにより、福音宣教のため、共同体としての識別を聖霊はもたらす。

聖霊は、主の昇天から来臨の間の終末の時を生きる「教会」にエンマヌエルする神(生き、働き、共に居ている神)として居られる。教会の時は、まさに、聖霊の時。

さて聖霊はどのような私たちと出会われるのだろうか、拾い上げてみる。

①創造の時、土の塵アダムに触れた神の霊(創2・7)

②エリヤがその風の中で聞いた声(列上19・11～12)

③荒野に主を導いた主の霊(マタイ4・1～5)

④祈っておられる主の洗礼の時に下った主の霊(マタイ3・16)

⑤祈っている母マリアと使徒たちを満たした霊(使徒2・1～4)

興奮ではないしみじみとした神との出会いの中に働いておられる神。

(村上透磨)

4
2006

カトリック京都司教区現勢報告書 (2005年1月1日~12月31日)

I. 概 況

面積：18,098.03km² (京都府、滋賀県、奈良県、三重県)

人口：7,316,389人

信者総数：19,049人

求道者：149人

小教区：54

巡回教会：3

II. 人員構成

司 教 2

司 祭・修道士 () 内は助祭、修練者及び志願者数

	教 区	司 祭		修 道 士	
		日本人	外国人	日本人	外国人
	教 区	17	0		
宣 教 会	メリノール会	0	5		
	グワダルベ会	0	3		
	フィリピン会	0	3		
修 道 会	ヴィアートル会	1	3	1	3(2)
	エスコラビオス会	0	4(1)	0	1
	カルメル会	4	2(1)		
	ドミニコ会	3	0		
	マリスタ会	1	5		
	レデンプートル会	2	1		
	フランシスコ会	0	1		
	サレジオ会	2	0	2(8)	0
	イエズス会	2	1		
	ペルー・ユリماغアス	0	1		
上記以外の所属の教区内居住司祭	0	4			
プレラトゥーラ・ベルソナリス オブスディ	1	1			
		33	34(2)	3(8)	4(2)

神学生・哲学生

	日本人	外国人
教 区	3	0
修 道 会	0	0
合 計	3	0

在俗会

	日本人	外国人
聖母カテキスタ会	14	0

伝道師

	男	女	合計
信 徒	0	4	4
修 道 者	0	6	6

修道女

() 内は修練者及び志願者数

	日本人	外国人
イエスの小さい姉妹の友愛会	2	1
ウイチタの聖ヨゼフ修道会	24(1)	4
ショファイユの幼きイエズス修道会	10	0
カルメル修道会	18	0
カロンデレットの聖ヨゼフ修道会	10(1)	1
聖母訪問会	11	0
聖ヴィンセンシオの愛徳姉妹会	3	0
ヌヴェール愛徳修道会	35	0
ノートルダム教育修道女会	62(1)	1
メリノール女子修道会	2	5
聖ドミニコ女子修道会	9	0
聖ドミニコ宣教修道女会	7	0
隣保聖体修道会	0	3
無原罪の聖母フランシスコ姉妹会	0	6
カルメル宣教修道女会	0	5
善きサマリア人修道会	5	0
聖心のウルスラ宣教女修道会	8	1
マリアの娘エスコラビオス修道女会	3	2
合 計	209(3)	29

III. 施 設

年間延べ人数、() 内は信徒数

施設	数	年間延べ人数	() 内は信徒数
保 育 園	6	253,405	(0)
社 会 福 祉 施 設	保育園以外の児童福祉事業	4	223(3)
	宿泊を伴わない利用者数		50,408(0)
老 人 ホ ー ム	8	589	(120)
老 人 ホ ー ム 以 外 の 老 人 福 祉 事 業	宿泊を伴う利用者数	29	2,658(60)
	宿泊を伴わない利用者数		151,989(1,521)
そ の 他 の 社 会 福 祉 事 業	宿泊を伴う利用者数	6	145(47)
	宿泊を伴わない利用者数		15,835(110)

教 育 施 設	数	年間延べ人数	
		男子	女子
幼 稚 園	23	1,728	29
		1,910	36
小 学 校	2	782	26
		1,167	27
中 学 校	6	917	23
		1,529	19
高 等 学 校	9	1,795	30
		2,442	31
短 期 大 学	1	878	11
大 学	1	1,619	26
養 護 学 校	1	48	0
		44	0

般 施 設	数	年間延べ人数	
		利用者数	() 内は信徒数
セ ン タ ー ・ 会 館	11	348	282
		28,457	10,572
学 生 寮	1	14	(2)
社 会 人 寮	1	5	(1)
黙 想 の 家 ・ 研 修 所	3	3,970	2,351
		6,400	2,172
そ の 他 施 設	2	14,270	10,019

IV. 小教区概況

教会名	信徒数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2004年	2005年	日曜日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	未
A. 京都府南部															
東ブロック															
1.河原町	1,809	1,864	670	1,512	1,650	16	12	19	17	13	38	32	12	83	84
2.北白川	375	399	130	500	350	15	4	8	10	7	17	6	3	30	20
3.高野	470	468	100	160	180	4	5	1	5	1	12	8	6	14	2
4.山科	341	231	80	140	220	4	1	4	4	1	2	5	6	12	29
小計	2,995	2,962	980	2,312	2,400	39	22	32	36	22	69	51	27	139	135
北ブロック															
5.衣笠	545	526	120	365	505	6	0	7	7	2	3	9	10	30	315
6.宇津	15	15	11	8	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.山国	20	20	10	5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.小山	153	152	25	60	70	0	0	1	0	0	0	0	2	14	0
9.西陣	153	154	56	80	140	0	0	3	0	0	3	5	3	8	0
10.西院	594	591	150	260	270	3	4	7	3	4	0	10	3	18	0
小計	1,480	1,458	372	778	1,007	9	4	18	10	6	6	24	18	70	315
西ブロック															
11.桂	532	520	70	130	170	5	1	3	2	3	15	9	2	17	13
12.九条	198	279	50	80	100	0	1	0	0	1	1	1	0	9	0
13.長岡	296	283	75	147	185	4	0	1	6	1	5	13	2	17	0
14.丹波	311	315	60	100	180	9	2	3	1	2	5	5	1	15	0
小計	1,337	1,397	255	457	635	18	4	7	9	7	26	28	5	58	13
南ブロックA															
15.伏見	455	455	140	350	430	0	0	1	7	0	5	4	2	20	0
16.桃山	474	444	78	170	213	9	3	9	6	0	3	41	4	8	0
17.八幡	172	181	40	50	50	0	0	0	2	0	9	0	0	3	0
小計	1,101	1,080	258	570	693	9	3	10	15	0	17	45	6	31	0
南ブロックB															
18.宇治	556	566	120	140	180	5	4	4	3	0	13	1	2	16	0
19.青谷	193	190	30	90	150	0	0	1	0	3	1	2	3	11	0
20.田辺	382	390	100	180	180	0	0	1	1	1	8	0	1	5	0
21.精華	165	165	70	170	210	0	0	0	0	0	3	2	1	5	2
小計	1,296	1,311	320	580	720	5	4	6	4	4	25	5	7	37	2
B. 京都府北部															
舞鶴ブロック															
22.綾部	69	65	25	25	45	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0
23.福知山	55	57	20	35	45	0	1	0	0	0	4	2	0	7	3
24.報恩寺	274	268	23	40	60	0	0	0	0	0	1	0	7	13	1
25.西舞鶴	313	313	60	250	193	0	4	4	12	0	2	2	0	23	19
26.東舞鶴	249	253	60	80	120	4	0	1	4	0	9	3	3	15	5
小計	960	956	188	430	463	5	5	5	16	0	16	11	10	58	28
宮津ブロック															
27.宮津	307	302	60	110	130	3	1	0	7	1	0	2	3	8	20
28.岩滝	164	162	35	50	70	0	1	1	3	0	0	1	1	5	0
29.加悦	118	116	50	70	120	1	0	2	6	0	0	0	2	9	3
30.網野	145	147	40	60	60	0	1	0	2	0	0	0	1	6	0
31.丹後大宮	136	136	40	70	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32.峰山	110	110	30	40	45	0	0	1	0	0	0	0	1	5	0
小計	980	973	255	400	485	4	3	4	18	1	0	3	8	33	23
合計	10,149	10,137	2,628	5,527	6,403	89	45	82	108	40	159	167	81	426	516

IV. 小教区概況

教会名	信徒数		ミサ参加			求道者	洗礼		堅信	結婚	転入	転出	死亡	教会学校	
	2004年	2005年	日曜日	復活祭	クリスマス		幼児	成人						信	未
C. 滋賀県															
湖西ブロック															
33.大津	560	564	80	200	250	1	2	3	4	4	1	10	2	38	1
34.唐崎	287	288	70	162	130	2	1	2	8	1	6	5	3	18	4
35.安曇川	87	86	20	30	26	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
小計	934	938	170	392	406	3	3	5	12	5	7	15	6	56	5
湖東ブロック															
36.草津	860	860	208	530	580	4	15	15	13	5	6	7	5	47	0
37.甲賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38.彦根	207	207	60	140	220	2	6	1	4	2	3	1	3	9	1
39.長浜	91	89	30	74	102	1	5	0	0	0	0	1	1	0	0
小計	1,158	1,156	298	744	902	7	26	16	17	7	9	9	9	56	1
合計	2,092	2,094	468	1,136	1,308	10	29	21	29	12	16	24	15	112	6
D. 奈良県															
北部ブロック															
40.富雄	322	326	80	170	200	0	0	1	1	0	12	13	1	9	0
41.登美ヶ丘	415	422	130	230	250	0	1	2	6	1	5	8	1	2	142
42.奈良	1,015	1,012	250	500	650	5	5	4	14	6	6	8	5	51	6
43.大和郡山	397	428	96	157	190	2	6	0	5	0	0	3	1	15	4
小計	2,149	2,188	556	1,057	1,290	7	12	7	26	7	23	32	8	77	152
南部ブロック															
44.御所	153	147	50	90	110	2	0	0	3	1	2	4	4	0	0
45.大和高田	444	439	75	230	280	2	0	0	4	1	2	0	4	21	19
46.西大和	285	289	60	150	200	1	4	1	8	2	2	1	2	9	0
47.大和八木	300	302	70	100	120	4	0	5	12	0	6	1	3	13	0
小計	1,182	1,177	255	570	710	9	4	6	27	4	12	6	13	43	19
合計	3,331	3,365	811	1,627	2,000	16	16	13	53	11	35	38	21	120	171
E. 三重県															
北勢ブロック															
48.桑名	266	267	60	150	120	1	3	0	0	2	3	1	4	10	1
49.鈴鹿	255	244	45	80	90	0	16	2	0	2	2	5	2	3	0
50.亀山	39	46	10	15	15	0	5	2	1	0	0	0	0	0	0
51.四日市	806	798	333	609	695	5	73	13	33	10	8	15	12	34	0
小計	1,366	1,355	448	854	920	6	97	17	34	14	13	21	18	47	1
中勢ブロック															
52.津	464	447	180	280	310	7	19	3	3	7	4	9	8	20	0
53.久居	174	176	50	90	110	8	6	3	1	0	6	1	3	10	2
54.上野	203	230	100	120	150	4	20	9	9	1	1	0	6	22	0
55.名張	236	232	65	90	105	0	0	0	0	0	1	2	3	8	0
小計	1,077	1,085	395	580	675	19	45	15	13	8	12	12	20	60	2
南勢ブロック															
56.伊勢	373	359	70	92	215	8	0	0	0	1	0	12	2	13	9
57.松阪	302	302	80	200	300	1	5	13	1	0	1	2	29	0	0
小計	675	661	150	292	515	9	5	13	1	1	1	14	31	13	9
合計	3,118	3,101	993	1,726	2,110	34	147	45	48	23	26	47	69	120	12
総計	18,690	18,697	4,900	10,016	11,821	149	237	161	238	86	236	276	186	778	705
	2004年 信者数	2005年 信者数	日曜日 ミサ参加	復活祭 ミサ参加	クリスマス ミサ参加	求道者	幼児 洗礼	成人 洗礼	堅信	結婚	転入	転出	死亡	信	未 教会学校

*甲賀教会の数字は草津教会に含まれている。

2006年2月18日
カトリック京都教区
本部事務局

アロイジオ神父



所属カルメル
修道会宇治修
道院
生年 1914
叙階 1938

この場所で修道生活を送りながら、在俗者会（第三会と言われることもあり、一般信徒が社会生活を送りながらカルメル修道会の教えに沿って生きることを志している人たちの会）の全国の方々を訪ねてお話をしたり、霊的指導をし

村田源次神父



所属聖ウイア
トール修道会
生年 1916
叙階 1945

子どものころ長崎の海星中学で勉強していたとき、奄美大島にいた母がハブに咬まれて、手当も十分ではなくその日のうちに亡くなり、そばにいることが出来なかつたことが今でも心残りです。長い間洛屋で社会と宗教を教え

こんにちは神父さん

ています。この宇治の他に、在俗者会員は、西宮には70人ほど、山口には20人ほどおり、よく参ります。東京にもシスターにお話するためによく参ります。

この場所で黙想に訪れる人たちの指導を交代で行っています。イタリアから日本に来て51年になります。今ちょうどトリノオリンピックが開催されており、テレビで見るのを楽しみにしております（このお話の内容は2月16日に編集担当者が電話でうかがったものです）。

て、教え子たちが大勢社会人として活躍していることがとても嬉しいです。公立学校ではきちんと宗教教育をしないので、若者たちが大切なものを見いだせないでいることが残念でたまりません。3年の入院生活ですが、看護師にもときどきそういった話をしており、心温まる看護をしていただいています。右の目が見えなくなり、疲れるためテレビを見たり本を読んだりしなくなりしました。最近はず椅子で廊下の端から端まで自分で往復するのが楽しみです。

済州教区の紹介3

交流部 兼元 邦浩

地理

朝鮮半島本土の南端から85kmにある大きな亜熱帯の火山島である。



日本から見ると九州の西端の平戸から真西約200kmの場所にあり、面積は1,847km²で大阪府とほぼ同じ広さである。人口は約55万人。関西国際空港から航空機で1時間20分ほどで到着する。

済州島(道)はリゾート地として韓国のハワイとも言われて、豊かな自然に恵まれ、ハネムーンのメッカとしても有名であり、日本からは、ソウル、慶州、プサンと並んで、見どころの多い観光地として、人気が高いスポットである。

トルハルバン

イースター島は起源が謎に包まれた石像があることで有名だが、チェジュドにもトルハルバン(正式には dolharubang、つまり“石のおじさん”像)というシン

ボルがある。

古代彫刻はえてして神秘的で厳格な雰囲気を感じさせているものだが、トルハルバンはとてつもなく朗らかにみえる。溶岩に彫られたトルハルバンは非常に個性的だ。最高で高さ3mにも達するこの石像はだいたい丸いつばのある帽子を被っておりはっきりとした目鼻立ちをしており、お腹におかれた両手のうち片方は他方よりやや高い位置にある。トルハルバンの起源は不明なだけでなく、もともとどんな目的で作られたものかわかっていない。島の守り神という説や、宗教的な意味があったという説、あるいは豊穣のシンボルだったのではないかとする説、単に位置を示す目印だったという説などさまざまであるが、今日でもトルハルバンの鼻を握って願いを唱えるとその願いは叶えられると一部では信じられているようだ。チェジュドには合計45体のトルハルバンがある。



2006年 福音センター養成コース

〈基本講座〉キリストとの旅 (Ⅱ)



福音センターニュース

新しい人 新しい世界へ ミサ

「日常からミサを生きる」。わたしたちは3年前よりこの課題に取り組んできました。

3年目の今年、「変化」をキーワードにもう一度ミサを見つめます。キリストによって、「わたし」が、そして「わたしたち」が「変えられる」ために…

- 1、講座全体のあらましと狙い
4月27日(木) 福音センター
- 2、主は十字架上で憎しみと暴力を愛に変えられた
5月11日(木) 北村善朗師(京都教区司祭)
- 3、主は最後の晩餐でパンとブドウ酒をご自分に変えられた
5月25日(木) 伊従信子氏(ノートルダム・ド・ヴィ)
- 4、主が命を捧げた体は栄光の体に変えられた
6月8日(木) 原田雅樹師(ドミニコ会司祭)
- 5、その体を受けるわたしたちが主に変えられる
6月22日(木) 村上透磨師(京都教区司祭)
- 6、変えられたわたしたちが世界を変える
7月6日(木) 森田直樹師(京都教区司祭)

- 場 所：河原町会館8階会議室
- 時 間：午後1時半～4時(1回目のみ午後1時半～3時)
- 申し込み：4月20日迄に、住所・氏名・電話・教会名をご記入の上、参加費3,500円を下記にお振込みください。

郵便振替口座(00920-4-161844 カトリック福音センター養成コース)
〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル 京都カトリック福音センター
Tel 075-229-6800 Fax 075-256-0090 E-mail: fukuin@kyoto.catholic.jp

福音センター養成コース



アビラのテレサとともに

沈黙の祈りへ

神は親しい友

その友と語り合う交わりのひととき

それが「祈り」(アビラのテレサ)

テレサの『靈魂の城』とともに「沈黙の祈り」の旅を

- 日 時：4月22日(土)から12月までの毎月第3土曜日 16時～18時半(8月を除く)
- 場 所：河原町会館8階会議室
- 講 師：中山真里(福音センタースタッフ)
- 参加費：毎回300円 その都度お支払ください。
- 申し込み：Tel、Fax、E-mail、ハガキ、いずれかで下記へ。
- 連絡先：福音センター 〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上ル
Tel 075-229-6800 Fax 075-256-0090 E-mail: fukuin@kyoto.catholic.jp

2006年 ブロック司祭配置一覧

2006年4月17日付

京都北部地区

宮津ブロック
共同宣教司牧

網野 岩滝 加悦
丹後大宮 峰山 宮津
三輪周平
エルメル・ディマルクト

フィリピン人司牧：エルメル・ディマルクト

舞鶴ブロック
共同宣教司牧

綾部 西舞鶴 東舞鶴
福知山 報恩寺
福地幹男
M. フォールテン

滋賀地区

湖西ブロック
共同宣教司牧

大津 唐崎 安曇川
瀧野正三郎
ファウステイノ・ガロ(協力)

フィリピン人司牧：J. ジャクソン
ラテンアメリカ人司牧：R. デ・ヴァルス

湖東ブロック
共同宣教司牧

草津 甲賀 彦根 長浜
J. ジャクソン
R. デ・ヴァルス

京都南部地区

北ブロック共同宣教司牧

衣笠 小山 西陣 西院 宇津 山国
花井拓夫 ルカ・ホルスティンク

西ブロック共同宣教司牧

桂 九条 長岡 丹波
福岡一穂 村上真理雄

東ブロック共同宣教司牧

河原町 北白川 高野 山科
浅田年生 外崎 豊
森田直樹
小野十益(協力) Y. ボアベール(協力)

南ブロックA 共同宣教司牧

伏見 桃山 八幡
東門陽二郎 J. A. ロベス

南ブロックB 共同宣教司牧

宇治 青谷 田辺 精華
北村善朗
奥村 豊 一場 修(協力)

フィリピン人司牧：ルカ・ホルスティンク ラテンアメリカ人司牧：J. A. ロベス

奈良地区

北部ブロック共同宣教司牧

富雄 登美ヶ丘 奈良 大和郡山
西野猛生
マルコ・アントニオ・ナバロ S. ニュージェント

南部ブロック共同宣教司牧

御所 西大和 大和高田 大和八木
K. タロク J. ウォルシュ
アキリノ・タバモ J. ヒル(協力)

フィリピン人司牧：アキリノ・タバモ

三重地区

北勢ブロック共同宣教司牧

桑名 四日市 鈴鹿 亀山
村上透磨 A. バルデス E. モンリアル

中勢ブロック共同宣教司牧

上野 名張 津 久居
R. ネリグ B. ニシムラ J. ハメル(協力)

南勢ブロック共同宣教司牧

伊勢 松阪
柳本 昭 P. オヘール

フィリピン人司牧：R. ネリグ
ラテンアメリカ人司牧：ブルーノ・ロハス

※ フィリピン人・ラテンアメリカ人司牧担当は各地区の代表窓口

教区委員会担当司祭

(2006・4・17付)

〈教区総括関係〉

▼「教区司教・教区長」大塚喜直

▼「司教総代理」村上眞理雄

▼「司教顧問」

大塚喜直(法人代表役員)、

村上眞理雄、北村善朗、花井拓

夫、柳本昭(以上4名法人責任

役員)

東門陽二郎(司教顧問・京都南

部地区長)、瀧野正三郎(司教

顧問・滋賀地区長)

小野十益、西野猛生(以上2名

監事)

▼「司祭評議会常任委員会」

法人代表役員、法人責任役員4

名、司教顧問2名

三輪周平(京都北部地区長)、

K・タロク(奈良地区長)、

R・ネリグ(三重地区長)

▼「司祭評議会」

司祭評議会常任委員会委員全員、

地区選出 奥村豊、外崎豊、渡

辺幹夫、G・ラバディ(京都南

部)、M・フォールテン(京都

北部)、マルコ・アントニオ・

ナバロ(奈良)、村上透磨、E・

モンレアル(三重)、J・ジャ

クソン(滋賀)

▼「教区宣教司牧評議会」

地区長 東門陽二郎、三輪周平、

瀧野正三郎、K・タロク、R・

ネリグ

職務上 大塚喜直、村上眞理雄、

北村善朗

▼「教区本部事務局」

北村善朗(事務局長)、奥村豊

(次長)

〈教区委員会〉

▼「教理委員会」東門陽二郎

▼「京都教区青少年委員会」

中学生会

福岡一穂、マルコ・アントニオ・

ナバロ

中学生広島巡礼

福岡一穂、柳本昭

高校生会

瀧野正三郎、K・タロク

アジア体験学習 柳本昭、エル

メル・デイマルクト

アジア体験学習25周年実行委員

会 奥村豊、柳本昭

日韓学生交流 奥村豊

▼「カトリック正義と平和京都協

議会」

J・A・ロベス、西野猛生

▼「国際協力委員会」

柳本昭(代表)

ラテン・アメリカ人司牧

ブルーノ・ロハス、J・ハメル、

R・デ・ヴァルス、J・A・ロ

ベス

フィリピン人司牧

ルカ・ホルステインク、R・ネ

リグ、J・ジャクソン、エルメ

ル・デイマルクト

在日韓国人司牧

J・A・ロベス

▼「典礼委員会」村上透磨、北村

善朗、奥村豊、福地幹男

▼「聖書委員会」村上透磨、北村

善朗、エルメル・デイマルクト

▼「信仰教育委員会(教会学校部

門)」

北村善朗、一場修、奥村豊

▼「衣笠聖苑管理委員会」

花井拓夫

▼「アジア交流委員会(KYOS

IA)」花井拓夫(京都済州姉

妹教区交流部)

▼「小教区評議会規約調整委員会」

西野猛生、瀧野正三郎、柳本昭、

福岡一穂、三輪周平

〈教区諸活動、諸組織担当〉

▼「京都カトリック福音センター」

外崎豊、P・オヘール

▼「京都カトリック青年センター」

福岡一穂、エルメル・デイマル

クト、森田直樹

▼「共同宣教司牧推進チーム」

西野猛生、福岡一穂

▼「神学生養成担当者」北村善朗、

福岡一穂、J・ウォルシュ

▼「教区時報」担当者」

村上透磨、瀧野正三郎、外崎豊

▼「ホームページ担当者」瀧野正

三郎、外崎豊、J・A・ロベス

▼「カリタスジャパン担当者」

A・バルデス

▼「教区歴史資料室(旧 資料委

員会)」教区本部事務局

▼「神学生・司祭養成協力会(一

粒会)」小野十益

▼「祈祷の使徒会」

教区本部事務局

▼「京都教区 諸宗教対話担当」

花井拓夫、ルカ・ホルステイン

ク

▼「合同洗礼志願式担当者」浅田

年生、村上眞理雄

〈教区内・諸活動団体担当〉

▼「希望の家(相談役)」

J・A・ロベス

▼「JOC(カトリック青年労働

者連盟)」瀧野正三郎(京都・

滋賀JOC)

▼「京都教区カトリック学校連絡

会」大塚喜直

▼「日本カトリック看護協会

(次頁下段に続く)

お知らせ

青年センターから

◆高校生春の合宿▼3日(月)～5日(水) 高の原野外礼拝センター

教区委員会から

◆聖書委員会▼聖書深読8日(土) 10時 奥村豊師 河原町会館6階 費用2500円(昼食代を含む)、持参品 聖書・筆記用具・ノート (お申し込みは3日前までに)

地区の行事

◆滋賀カトリック協議会▼例会23日(日) 草津教会

ブロック・小教区から

◆河原町教会▼フランシスコ・ザビエル生誕500年記念ミサ2日(日) 10時、旧天主堂(明治村)の写真展示(田井裕氏撮影)▼フランシスコ・ザビエル生誕記念感謝ミサ7日(金) 9時半、ミサ後 浅田年生師によるお話し▼教会の祈りと聖体賛美式・主日のミサ 第1日曜日17時半

修道会から

◆聖ドミニコ女子修道院▼「ロザ

リオを共に祈る会」21日(金) 10時半 なたでも当日お出でください。問合せ075(231) 2017

◆京都女子カメル会▼講演とミサ5月6日(土) 13時半講演、15時ミサ 講演「新しい福音宣教」講師 大塚喜直司教 問合せ075(462) 6764

教育関係施設から

◆ノートルダム女学院中学校高等学校▼入学式6日(木)

諸施設・諸活動から

◆JOC▼働いている青年の集い。集会場所 京都働く人の家(九条教会前) 連絡先090(8207)1831

◆カトリック聴覚障害者の会京都グループ▼4月はお休みです

◆京都カナの会▼4月はお休みです

◆京都カトリック混声合唱団▼練習日2日(日)、9日(日)、29日(土・祝)、30日(日) いずれも14時、22日(土) 19時 場所 河原町会館6階

◆京都キリシタン研究会▼定例会23日(日) 14時 河原町会館6階
◆在世フランシスコ会京都兄弟会

▼集会15日(土) 13時半 フランシスコの家

◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会▼河原町協議会9日(日)▼中央理事會23日(日)(西ブロック会議)▼いずれも河原町教会

◆二金会▼21日(金) 西陣教会(4月は特別に第3金曜日です)

◆積みその会▼27日(木) 19時半 九条教会ホール

◆心のともしび 4月番組案内 *お知らせとお礼*

◆テレビ番組「心のともしび」は本年3月放送分にて終了いたしました。永い間ご視聴いただきまして、ありがとうございました。

なお、ラジオ番組「心のともしび」は引き続き放送いたします。

KB S京都ラジオでは月曜～土曜毎朝5時15分よりお聞き戴けます。

4月のテーマは「病氣」です。問合せ075(211) 9341

◆「二万匹の蟻」運動基金報告 累計 46,601、734円 (2月13日現在)

◆世界祈祷日京都集會が行われました。▼日時 3月3日(金) 13時半、会場 日本聖公会聖アグネス教会、参加教団14、参加人数196名(カトリックから37名)、献金額182、656円

(委員会担当司祭(続き))

(教区担当)

Y・ボアベール

▼[京都教区カトリック幼稚園連盟] 小野十益

▼[日本カトリック保育施設協会(相談窓口)] 村上眞理雄

▼[カトリック・スカウト(CBS)] 森田直樹

▼[カトリック教誨師(各府県教誨師連盟への派遣司祭)] 花井拓夫(滋賀刑務所)

東門陽二郎(京都刑務所) 濱崎敦(奈良少年刑務所)

浅田年生(京都拘留所) R・ネリグ(三重刑務所)

▼[レジオ・マリエ(京都コミチウム)] 村上眞理雄

▼[子羊会(相談役)] 外崎豊

▼[京都MAC] 花井拓夫

▼[カトリック聴覚障害者の会京都グループ] 柳本昭、森田直樹

〈外部団体教区代表〉

▼[大阪教会管区部落問題活動センター] 西野猛生

▼[KCCカトリック京都司教区代表] ルカ・ホルスティンク、北村善朗

▼[JOCs(日本キリスト教海外医療協力会)代表]

J・A・ロベス

聖書講座シリーズ23

ヨハネ福音書を読む ―復活の主に出会う―

時間・水曜夜コース 午後7時半～9時 主催・京都教区聖書委員会(電話075-211-3484 FAX075-211-3910)
木曜昼コース 午前10時～正午 場所・河原町教会ヴィリオンホール(地下)

申込・振替用紙に、夜・昼のコース名と所属を記入 費用・6,000円(20回分)の振込みで、申込みとします。郵便振替口座 00910-9-148401「京都教区聖書委員会」 締切・4月30日(日)

第1回	5月10・11日	入門：ヨハネの構造的メッセージ	村上透磨
第2回	5月17・18日	序 賛歌	奥村豊
第3回	5月24・25日	イエスによる啓示の最初の日々	一場修
第4回	5月31・6月1日	カナ ガリラヤからエルサレムへ ニコデモとの対話	池永潤
第5回	6月7・8日	ユダヤからカナ ガリラヤへ サマリアの女との問答	大塚喜直
第6回	6月14・15日	ユダヤ人の祭り・イエスと安息日・権威	市瀬英昭
第7回	6月21・22日	過越祭におけるイエス パンの奇跡 命のパン	中川博道
第8回	6月28・29日	幕屋祭におけるイエス	伊従信子
第9回	7月5・6日	盲人のいやしと羊の門	渡辺幹夫
第10回	7月12・13日	奉殿記念祭とイエス イエスの身分	西経一
第11回	7月19・20日	命を与えるイエス	鳥巢義文
第12回	7月26・27日	過越祭に備えて しるしの書の結び	小久保喜以子
第13回	9月6・7日	死に向う最後の晩(受難の序曲) 栄光の書	高山貞美
第14回	9月13・14日	第一講話 父への道・真理・命であるイエス 愛の掟	並木豊勝
第15回	9月20・21日	第二講話 まことのぶどうの木イエス 聖霊の働き	北村善朗
第16回	9月27・28日	第三講話 イエスの司祭的祈り	沼野尚美
第17回	10月4・5日	受難の記事(イエスの受難)	昌川信雄
第18回	10月11・12日	復活の記事(主イエスの復活)	英隆一朗
第19回	10月18・19日	しるしの書(七つの奇跡)	阿部仲麻呂
第20回	10月25・26日	栄光の書(受難・復活)	鈴木信一

良書紹介

『ことりをすきになった山』

カール絵、マリレラ文

(偕成社)

あれはた野原に、ぼつんと、岩だらけの山がそびえていた。この山には、全く何も住めなかった。風や雨や雪のほか、触れるものは何もなかったし、空には太陽・月・星のほか、何一つ見えなかった。

ある日、一羽のことりが、羽を休めた。岩はそのからだの、柔らかさか、おどろき、わくわくして尋ねた。「君の名は?」「私の名はジョイ」「ザーと一緒に居てくれないか」「私はわたり鳥、ひなを育てる場所を探して出かけます。」

ことりはいきもの。食べ物や水がなければ生きてはいけません。「じゃまたきておくれ」と心をこめてたのんだ。

「小鳥は何時までも生きていけない!」「そうだ、私の子どもたちにジョイと名付けましょう。こうして、春ごとに来て、歌をうたってあげましょう。こうして毎年一羽のことりが訪れはじめた。」

百回目の春、別れのつらさに耐えかね、心臓が爆発し、涙が一気に吹き出すと山はだをながれおちた。山はだはくだけた。ある日ジョイは一つの種を岩の間に押し込んで去った。やがて芽を出し、葉が育った。年毎にジョイは種を落し、やがて木々が生えた。山は緑におおわれ始めた。

ある日ジョイという名の小鳥が訪れ始めた。ジョイはやがて巣をつくり、そこに小鳥が生まれた。こうして、ジョイは永劫に生き続けることになる。

この話は、「命」と「名」の継承を通して命の永遠性を理解しようとした、ユダヤ的解釈を反映しているかも知れない。これがキリストの復活を理解する道を開いたのではないか。復活を前に、楽しみながらこの本を見ているのです。



大塚司教の

4月のスケジュール

- 1日(土) 京都ノートルダム女子
大学入学式10時
司教の奈良地区集会
(大和郡山) 14時
- 2日(日) 滋賀・湖東ブロック司
教訪問(草津)
- 3日(月) 中央協議会 年度始業
ミサ
中央協議会部長会
中央協議会
- 5日(水) 中央協議会
- 6日(木) 中央協議会宗教部門会議
中央協常任司教委員会
- 8日(土) 司教の京都北部地区集
会(宮津) 14時
- 9日(日) 教区青年の日・カテキ
ズム集会(河原町) 14
時
- 11日(火) ノートルダム理事会17
時
- 13日(木) 聖木曜日・主の晩餐
(河原町) 19時
- 14日(金) 聖金曜日・主の受難
(河原町) 19時
- 15日(土) 聖土曜日・復活徹夜祭
(河原町) 19時
- 16日(日) 主の復活司教ミサ(河
原町) 10時
- 19日(水) 整肢園ボランティアミ

サ(河原町) 10時半
福音センター特別講座

13時半

20日(木) 司教顧問会・責任役員
会10時22日(土) 小教区評議会規約調整
委員会10時半23日(日) 奈良・南部ブロック司
教訪問(大和高田)25日(火) 27日(木) 九州教区
訪洛◆帰天
▼北村善朗師の尊父北村稔氏が2
月18日帰天されました。75歳でし
た。永遠の安息のためにお祈りく
ださい。◆表紙の絵
主の洗礼の時に下った鳩の姿をし
た聖霊。ピエロ・テラ・フランチェ
スカ画◆編集部から
お知らせに載せたい情報は、前月
の1日までに、教区時報担当宛に
FAX075(211)4345
か、henshu@kyoto.catholic.jp
に、発信者のお名前を明記してお
寄せください。

「イエス」という星に導かれて…

山根 クリスチーナ

昨年の8月にドイツのケルン
の World Youth Day (世界
青年の日) という大会がありま
した。名前の通り、若者が世界
中から一つの場所に集います。
今回日本からは約3000人、世
界中から100万人の青年が集
まりましたが、京都教区からは、
大塚司教様をはじめ、アシスタ
ント5名、青年14名の19名が参
加しました。今回のテーマは、
「私たちはイエスを拝みに来ま
した」で、100万人が一つの
星に導かれました。

私もその一人で、何を求めて
行ったのかは自分でもわからな
いが、なぜか呼ばれている気が
してなりません。そして、「イエス」という一つの星に導
かれてケルンまで行きました。

日本では、カトリック信者は国
民のわずか1%で、教会へ行っ
ても自分と同世代の若者はとて
も少ない。けれど、ケルンでは、
同じ信仰をもった若者が街中に
溢れていて、言葉ではなんとも
言えない不思議な体験でした。

この World Youth Day を
通して、色々な出会いがありま
した。国を超えた出会い、日本
人同士の出会いなど様々でした
が、私は神様と新しい出会いも
しました。言葉では言い表せな
いほど多くのことを学び、いろ
んなものを得ました。この大会
に参加するにあたって、いろん
な方の支えがありました。祈り
や援助など…心から「ありがと
う」。

今年の夏には、Asia Youth
Day という大会が香港で開催
されます。名前の通り、アジア
の青年が集います。

日本から一人でも多くの若者
が参加し、同じアジアに住む者
として、いい交流ができること
を願っています。

青年センターホームページ

<http://www.kyoto.catholic.jp><http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

携帯電話からもご覧になれます。

<http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/m>

の World Youth Day を

青年センターあんでな